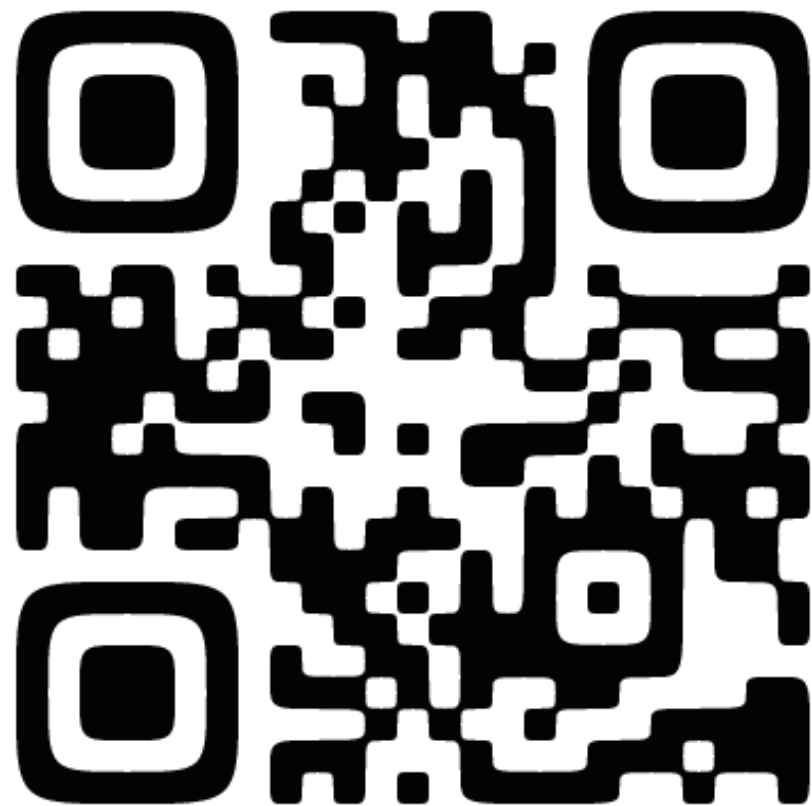


TF-IDF Viewer 使い方

松下研究室

PC向け



開発途中

<https://vfpt.ixdmat.org/>

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析ツール

エクセルファイルをアップロードして、文章のIDF値を分析します

登録語辞書 (オプション)

形態素解析で使用する登録語を含むCSVまたはエクセルファイルをアップロードできます

CSVまたはエクセルファイルをドラッグ&ドロップするか、
クリックしてファイルを選択してください

ファイルを選択

登録語辞書: 未登録

登録語辞書のテンプレートをダウンロードして、正しい形式でデータを準備してください

登録語辞書テンプレートをダウンロード

分析データ (必須)

TF-IDF分析を行うエクセルファイルをアップロードしてください

エクセルファイルをドラッグ&ドロップするか、
クリックしてファイルを選択してください

ファイルを選択

テンプレートファイルをダウンロードして、正しい形式でデータを準備してください

分析データテンプレートをダウンロード



1

登録語辞書のテンプレートを
ダウンロード（必要に応じて）

登録語辞書 TF-IDF 分析ツール

形態素解析して、文章のIDF値を分析します

登録語辞書（オプション）

形態素解析で使用する登録語を含むCSVまたはエクセルファイルをアップロードできます



CSVまたはエクセルファイルをドラッグ&ドロップするか、
クリックしてファイルを選択してください

ファイルを選択

登録語辞書: 未登録

登録語辞書のテンプレートをダウンロードして、正しい形式でデータを準備してください

登録語辞書テンプレートをダウンロード

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析ツール

Excelファイルをアップロードして、文章のIDF値を分析します

1 登録語辞書のサンプルをダウンロード（必要に応じて）

2 サンプルを書き換えてここでExcelファイルをアップロード

登録語辞書（オプション）

形態素解析で使用する登録語を含むCSVまたはExcelファイルを選択してアップロードできます

CSVまたはExcelファイルをドラッグ&ドロップするか、
クリックしてファイルを選択してください

ファイルを選択

登録語辞書のテンプレートをダウンロードして、正しい形式でデータを準備してください

登録語辞書テンプレートをダウンロード

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

登録語辞書テンプレートをダウンロード

分析データ（必須）
TF-IDF分析を行うエクセルファイルをアップロードしてください

3 Excelファイルのサンプルをダウンロード（必要に応じて）

エクセルファイルをドラッグ&ドロップするか、
クリックしてファイルを選択してください

ファイルを選択

テンプレートファイルをダウンロードして、正しい形式でデータを準備してください

分析データテンプレートをダウンロード

6



理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

登録語辞書テンプレートをダウンロード

3 Excelファイルのサンプルをダウンロード（必要に応じて）

4 サンプルを書き換えてここでExcelファイルをアップロード

分析データ（必須）
TF-IDF分析を行うエクセルファイルをアップロードしてください

エクセルファイルをドラッグ&ドロップするか、クリックしてファイルを選択してください

ファイルを選択

テンプレートファイルをダウンロードして、正しい形式でデータを準備してください

分析データテンプレートをダウンロード

アップロードしたデータの概要

IDF, TF, TF-IDFスコア一覧の
絞り込み, 並び替え設定

文書に含まれる単語ごとの
IDF, TF, TF-IDFスコア一覧

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析ツール
エクセルファイルをアップロードして、文章のIDF値を分析します

TF-IDF 分析結果 リセット 文書内容を表示 結果をエクスポート

30 総文章数 | 730 総単語数 | 24.33 平均単語数/文章

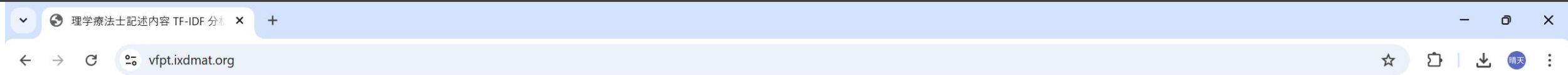
品詞フィルター
☒ 名詞 ☒ 動詞 ☒ 形容詞 ☒ その他

ストップワード
除外したい単語を入力 追加

並び替え
単語順 (昇順) 単語順 (降順) IDFスコア順 (昇順) IDFスコア順 (降順)

IDF (Inverse Document Frequency) 分析結果

文書: 1	文書: 2	文書: 3	文書: 4				
単語	IDFスコア	単語	IDFスコア	単語	IDFスコア	単語	IDFスコア
担当	3.4012	直後	3.4012	診断	3.4012	居住	
転帰	3.4012	わずか	3.4012	病歴	3.4012	近づける	
初め	3.4012	出血	3.4012	至っ	3.4012	active	
overtest	3.4012	あっ	3.4012	位置	3.4012	関与	
逸脱	2.7081	働か	3.4012	縫合	3.4012	順位	
組織	2.7081	帰る	3.4012	皮下	3.4012	きたし	
向け	2.3026	freehand	3.4012	皮膚	3.4012	ev	
着目	2.3026	作業	3.4012	許可	3.4012	なし	
挙げる	2.3026	ファンクショナル リリーチテスト	3.4012	下り	3.4012	passive	
アイ	2.3026						



理学療法士記述内容 TF-IDF 分析ツール

エクセルファイルをアップロードして、文章のIDF値を分析します

TF-IDF 分析結果

[リセット](#)[文書内容を表示](#)[結果をエクスポート](#)

30

総文章数

730

総単語数

24.33

平均単語数/文章

品詞フィルター

☒ 名詞 ☒ 動詞 ☒ 形容詞 ☒ その他

ストップワード

[追加](#)

並び替え

[単語順（昇順）](#)[単語順（降順）](#)[IDFスコア順（昇順）](#)[IDFスコア順（降順）](#)

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析ツール

ファイルに含まれる全単語の
平均TF, IDF, TF-IDFスコアを表示するボタン

TF-IDFスコア

30 総文章数	730 総単語数	24.33 平均単語数/文章
------------	-------------	-------------------

品詞フィルター

☒ 名詞 ☒ 動詞 ☒ 形容詞 ☒ その他

ストップワード

除外したい単語を入力 追加

並び替え

単語順（昇順） 単語順（降順） IDFスコア順（昇順） IDFスコア順（降順）

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析ツール

単語検索:

出現文書数で絞り込み:

並び替え:

単語	平均TF値	IDF値	TF-IDF値	出現文書数
柔軟	0.045455	3.401197	0.154600	1/30
低い	0.025862	3.401197	0.087962	1/30
オペ	0.021277	3.401197	0.072366	1/30
ね				
ニ				
過剰	0.017857	3.401197	0.060736	1/30
働かせ	0.017857	3.401197	0.060736	1/30
まずまず	0.017857	3.401197	0.060736	1/30
一因	0.017857	3.401197	0.060736	1/30

単語の絞り込み, 並び替え設定

単語, TF, IDF, TF-IDFスコア, 出現文書数



理学療法士記述内容 TF-IDF 分析ツール

全体のTF-IDF分析結果

表示中: 730 / 730 単語

説明: 全単語の平均TF値とIDF値、およびTF-IDF値を表示します。

- 平均TF値: 各文書でのTF値の平均
- IDF値: 文書集合全体での単語の希少性
- TF-IDF値: 平均TF値 × IDF値
- 出現文書数: その単語が出現する文書数

単語検索:

出現文書数で絞り込み:

すべて

並び替え:

TF-IDF値 (降順)

リセット

単語 ↓	平均TF値 ↓	IDF値 ↓	TF-IDF値 ↓	出現文書数 ↓
柔軟	0.045455	3.401197	0.154600	1/30
低い	0.025862	3.401197	0.087962	1/30
オペ	0.021277	3.401197	0.072366	1/30

並び替え

単語順 (昇順)

単語順 (降順)

IDFスコア順 (昇順)

IDFスコア順 (降順)

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

☆ | 保存 | 印刷 | 設定

?

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析ツール

エクセルファイルをアップロードして、文章のIDF値を分析します

TF-IDF 分析結果

リセット | 文書内容を表示 | 結果をエクスポート

30
総文章数

730
総単語数

24.33
平均単語数/文章

品詞フィルター

☒ 名詞 ☒ 動詞 ☒ 形容詞 ☒ その他

ストップワード

除外したい単語を入力

追加

並び替え

単語順（昇順）

単語順（降順）

IDFスコア順（昇順）

IDFスコア順（降順）

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析ツール

エクセルファイルをアップロードして、文章のIDF値を分析します

TF-IDF 分析結果

リセット 文書内容を表示 結果をエクスポート

30
総文章数

730
総単語数

24.33
平均単語数/文章

品詞フィルター

☒ 名詞 ☒ 動詞 ☒ 形容詞 ☒ その他

ストップワード

除外したい単語を入力 追加

並び替え

単語順（昇順） 単語順（降順） IDFスコア順（昇順） IDFスコア順（降順）

下にスクロール



理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

品詞フィルター

☐ 名詞 ☒ 動詞 ☐ 形容詞 ☐ その他

ストップワード

出血

追加

下肢 ×

並び替え

単語順（昇順） 単語順（降順） IDFスコア順（昇順） IDFスコア順（降順）

IDF分析結果 TF分析結果 TF-IDF分析結果

IDF (Inverse Document Frequency) 分析結果

文書: 1 🖱️

単語	IDFスコア
----	--------

文書: 2 🖱️

単語	IDFスコア
----	--------

文書: 3 🖱️

単語	IDFスコア
----	--------

文書: 4 🖱️

単語

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

品詞フィルター

☐ 名詞 ☒ 動詞 ☐ 形容詞 ☐ その他

品詞で単語を絞り込み

ストップワード

出血

追加

下肢 ×

単語を除外

並び替え

単語順（昇順） 単語順（降順） IDFスコア順（昇順） IDFスコア順（降順）

単語を並び替え

IDF分析結果 TF分析結果 TF-IDF分析結果

IDF (Inverse Document Frequency) 分析結果

文書: 1 🖱️

単語	IDFスコア
----	--------

文書: 2 🖱️

単語	IDFスコア
----	--------

文書: 3 🖱️

単語	IDFスコア
----	--------

文書: 4 🖱️

単語	IDFスコア
----	--------

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

品詞フィルター

☐ 名詞 ☒ 動詞 ☐ 形容詞 ☐ その他

ストップワード

出血

追加

下肢 ×

並び替え

単語順（昇順） 単語順（降順） IDFスコア順（昇順） IDFスコア順（降順）

IDF分析結果 TF分析結果 TF-IDF分析結果

IDF (Inverse Document Frequency) 分析結果

文書: 1 🖱️

単語	IDFスコア
----	--------

文書: 2 🖱️

単語	IDFスコア
----	--------

文書: 3 🖱️

単語	IDFスコア
----	--------

文書: 4 🖱️

単語	IDFスコア
----	--------

下にスクロール

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

☆ 晴天

IDF分析結果

TF分析結果

TF-IDF分析結果

IDF (Inverse Document Frequency) 分析結果

文書: 1 🖱

単語	IDFスコア
担当	3.4012
転帰	3.4012
初め	3.4012
overtest	3.4012
逸脱	2.7081
組織	2.7081
向け	2.3026
着目	2.3026
挙げる	2.3026
高く	2.3026
上記	2.3026

文書: 2 🖱

単語	IDFスコア
直後	3.4012
わずか	3.4012
出血	3.4012
あつ	3.4012
働か	3.4012
帰る	3.4012
freehand	3.4012
作業	3.4012
ファンクショナルリーチテスト	3.4012
未満	3.4012

文書: 3 🖱

単語	IDFスコア
診断	3.4012
病歴	3.4012
至っ	3.4012
位置	3.4012
縫合	3.4012
皮下	3.4012
皮膚	3.4012
許可	3.4012
下り	3.4012
コントロール	3.4012
内容	3.4012

文書: 4 🖱

単語
居住
近づける
active
関与
順位
きたし
ev
なし
passive
lag
さらに

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

IDF分析結果 TF分析結果 TF-IDF分析結果

IDF (Inverse Document Frequency) 分析結果

文書: 1 🖱️

単語	IDFスコア
担当	3.4012
転帰	3.4012
初め	3.4012
overtest	3.4012
逸脱	2.7081
組織	2.7081
向け	2.3026
着目	2.3026
挙げる	2.3026
高く	2.3026
上記	2.3026

文書: 2 🖱️

単語	IDFスコア
直後	3.4012
わずか	3.4012
出血	3.4012
あつ	3.4012
働か	3.4012
帰る	3.4012
freehand	3.4012
作業	3.4012
ファンクショナルリーチテスト	3.4012
未満	3.4012

文書: 3 🖱️

単語	IDFスコア
診断	3.4012
病歴	3.4012
至っ	3.4012
皮下	3.4012
皮膚	3.4012
許可	3.4012
下り	3.4012
コントロール	3.4012
コントロール	3.4012

文書: 4 🖱️

単語	IDFスコア
居住	3.4012
近づける	3.4012
active	3.4012
きたし	3.4012
ev	3.4012
なし	3.4012
passive	3.4012
lag	3.4012
さらに	3.4012

横にスクロール可能

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

IDF分析結果 TF分析結果 TF-IDF分析結果

IDF (Inverse Document Frequency) 分析結果

文書: 26 🖱️

単語	IDFスコア
加療	3.4012
ガーデン	3.4012
ステージ	3.4012
無い	3.4012
完全	3.4012
重症	3.4012
壊死	3.4012
病的	3.4012
開始	3.4012
マネジメント	3.4012

文書: 27 🖱️

単語	IDFスコア
認知	3.4012
暮らし	3.4012
介護	3.4012
保険	3.4012
加入	3.4012
習慣	3.4012
趣味	3.4012
ゲーム	3.4012
.,	3.4012
ふまえ	3.4012

文書: 28 🖱️

単語	IDFスコア
誤っ	3.4012
住居	3.4012
マンション	3.4012
ht	3.4012
hba	3.4012
おおむね	3.4012
ふらつき	3.4012

ブロックの一番上をクリック

Excelファイルアップロード後の画面（文書の内容，ワードクラウド） 16

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

文書 26 のワードクラウド

文書内容

文書番号: 26
単語数: 315語
文字数: 1304文字

本症例は右大腿骨頸部骨折に対し手術加療をされた症例である。頸部骨折の分類であるガーデン分類はステージⅡである。これは転移の無い骨頭下の完全骨折とされている。頸部骨折は重症度にもよるが大腿骨頭壊死からの病的骨折が発生するリスクが高いため手術の必要があることが多い。手術内容はハンソンピン固定を施行されている。ハンソンピン固定は侵襲部分が少なく早期から荷重、関節可動域運動を実施できると考えられる。後療法は痛みに応じて荷重可能とされており安静度に応じて荷重練習を開始する。術後介入にあたり既往歴、心機能、血液検査からのリスクマネジメントを考える。まず、既往歴は高血圧、糖尿病であり血圧管理、血糖管理の点で注意する。心機能は駆出率、壁運動、心電図など問題ないが血液検査からBNPが高値となっており心不全症状の有無に注意する必要がある。次に主訴、理学療法評価から方針を検討していく。主訴は「踏ん張りにくい、転倒への心配」であり現在の歩容は歩行器歩行自立、杖歩行監視とされている。BBSでは35点でカットオフ値を下回る。特にタンデム立位、片足立位が困難でありバランス機能の低下が考えられる。歩容から①右立脚期におけるデュシャンヌ歩行、②立脚後期の股関節伸展不足、③立脚期の短縮が問題点として挙げる。まず、①右立脚期におけるデュシャンヌ歩行の原因は股関節外転力低下が代償的な問題点として考えられる。中殿筋を始めとする

文書: 26

単語	IDFスコア
下回る	3.4012
図る	
述べ	
用い	
挙げる	2.3026
よる	2.3026
保つ	2.3026
目指す	2.0149
できる	2.0149
応じ	1.7918

文書: 27

単語
暮らし
捨て
加え
応じ
呈し
行う
なる

クリックした文書の内容を表示

Excelファイルアップロード後の画面（文書の内容，ワードクラウド） 17

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

IDF分析結果 TF分析結果 TF-IDF分析結果

文書 26 のワードクラウド

文書内容

文書番号: 26
単語数: 315語
文字数: 1304文字

本症例は右大腿骨頸部骨折に対し手術加療をされた症例である。頸部骨折の分類であるガーデン分類はステージⅡである。これは転移の無い骨頭下の完全骨折とされている。頸部骨折は重症度にもよるが大腿骨頭壊死からの病的骨折が発生するリスクが高いため手術の必要があることが多い。手術内容はハンソンピン固定を施行されている。ハンソンピン固定は侵襲部分が少なく早期から荷重、関節可動域運動を実施できると考えられる。後療法は痛みに応じて荷重可能とされており安静度に応じて荷重練習を開始する。術後介入にあたり既往歴、心機能、血液検査からのリスクマネジメントを考える。まず、既往歴は高血圧、糖尿病であり血圧管理、血糖管理の点で注意する。心機能は駆出率、壁運動、心電図など問題ないが血液検査からB N Pが高値となっており心不全症状の有無に注意する必要がある。次に主訴、理学療法評価から方針を検討していく。主訴は「踏ん張りにくい、転倒への心配」であり現在の歩容は歩行器歩行自立、杖歩行監視とされている。BBSでは35点でカットオフ値を下回る。特にタンデム立位、片足立位が困難でありバランス機能の低下が考えられる。歩容から①右立脚期におけるデュシャンヌ歩行、②立脚後期の股関節伸展不足、③立脚期の短縮が問題点として挙げる。まず、①右立脚期におけるデュシャンヌ歩行の原因は股関節外転筋力低下が代表的な問題点として考えられる。内転筋を強化する

1.0033

文書: 26	単語	IDFスコア
	下回る	3.4012
	図る	
	述べ	
	用い	2.7081
	挙げる	2.3026
	よる	2.3026
	保つ	2.3026
	目指す	2.0149
	できる	2.0149
	応じ	1.7918

文書: 27	単語
	暮らし
	滑っ
	捨て
	加え
	応じ
	呈し
	行う
	なる

上下にスクロール可能

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

単語順（昇順）単語順（降順）IDFスコア順（昇順）IDFスコア順（降順）

文書 1 のワードクラウド

を認めており右股関節伸展筋、外転筋、内転筋の筋力低下を挙げる。また、10m歩行、BBS、TUGの結果より転倒リスクが高く安定性の獲得が必要である。今回歩行の安定性獲得に向け上記問題点に対し治療を実施していく。

形態素解析結果:

右大腿骨★ / 頸部骨折★ / を / 呈し / ハンソンピン / による / 固定術★ / を / 施行 / さ / れ / た / 症例 / を / 担当 / し / た / . / 元 / ADL / は / 自立 / で / あり / 清掃員★ / の / 仕事 / も / さ / れ / て / いる / . / 今回 / , / , / 主訴★ / として / " / 踏ん張り / にくい / , / 転ば / ない / か / 心配 / " / と / 訴え / あり / , / 転帰 / に / 向け / needs / を / 短距離歩行★ / , / , / 長距離歩行★ / , / , / 階段昇降動作★ / の / 獲得 / と / し / 歩行時★ / の / 跛行 / について / 統合と解釈★ / を / 行う / . / 歩行動作観察★ / より / 逸脱動作★ / として / 右荷重応答期★ / から / 立脚中期★ / における / デュシャンヌ★ / 用 / の / 跛行 / , / 患側立脚時間短縮★ / の / 2 / 点 / に / 着目 / し / た / . / 初め / に / 右荷重応答期★ / から / 立脚中期★ / における / デュシャンヌ★ / 様 / の / 跛行 / の / 問題点★ / について / , / 検査結果★ / より / Overtest / 陽性 / で / ある / こと / から / 大腿外側部支持組織★ / の / 伸張性★ / 低下 / による / 右股関節★ / 内転★ / 制限 / , / , / 股関節 / 内旋可動域制限★ / , / , / 術侵襲★ / による / 右股関節★ / 外転筋力★ / 外転筋★ / 筋力低下★ / , / , / また / 右股関節★ / 内転筋★ / 筋力低下★ / を / 挙げる / . / 今回 / 歩行 / の / 安定性獲得 / に向け / 上記問題点 / に対し / 治療 / を / 実施 / していく / .

文書: 3 🇯🇵

文書: 4 🇯🇵

形態素解析の結果を表示

至っ	3.4012	以下
位置	3.4012	active
縫合	3.4012	関与
皮下	3.4012	順位
皮膚	3.4012	きたし
許可	3.4012	ev
下り	3.4012	なし

Excelファイルアップロード後の画面（文書の内容，ワードクラウド） 18

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

単語順（昇順） 単語順（降順） IDFスコア順（昇順） IDFスコア順（降順）

文書 1 のワードクラウド

を認めており右股関節伸展筋、外転筋、内転筋の筋力低下を挙げる。また、10m歩行、BBS、TUGの結果より転倒リスクが高く安定性の獲得が必要である。今回歩行の安定性獲得に向け上記問題点に対し治療を実施していく。

形態素解析結果:

右大腿骨★ / 頸部骨折★ / を / 呈し / ハンソンピン / による / 固定術★ / を / 施行 / さ / れ / た / 症例 / を / 担当 / し / た / . / 元 / ADL / は / 自立 / で / あり / 清掃員★ / の / 仕事 / も / さ / れ / て / いる / . / 今回 / , / , / 主訴★ / として / " / 踏ん張り / にくい / , / 転ば / ない / か / 心配 / " / と / 訴え / あり / , / , / 転帰 / に / 向け / needs / を / 短距離歩行★ / , / , / 長距離歩行★ / , / , / 階段昇降動作★ / の / 獲得 / と / し / 歩行時★ / の / 跛行 / について / 統合と解釈★ / を / 行う / . / 歩行動作観察★ / より / 逸脱動作★ / として / 右荷重応答期★ / から / 立脚中期★ / における / デュシャンヌ★ / 用 / の / 跛行 / , / 患側立脚時間短縮★ / の / 2 / 点 / に / 着目 / し / た / . / 初め / に / 右荷重応答期★ / から / 立脚中期★ / における / デュシャンヌ★ / 様 / の / 跛行 / の / 問題点★ / について / , / , / 検査結果★ / より / Overtest / 陽性 / で / ある / こと / から / 大腿外側部支持組織★ / の / 伸張性★ / 低下 / による / 右股関節★ / 内転★ / 制限 / , / , / 股関節 / 内旋可動域制限★ / , / , / 術侵襲★ / による / 右股関節★ / 外転筋力★ / 外転筋★ / 筋力低下★ / , / , / また / 右股関節★ / 伸展筋★ / 筋力低下★ / を / 挙げる / . / 今回 / 歩行 / の / 安定性 / 獲得 / に向け / 上記 / 問題点 / に対し / 治療 / を / 実施 / して / いく / .

overtest 3.4012

文書: 3 🖱️

文書: 4 🖱️

下にスクロール

至っ	3.4012	以下
位置	3.4012	active
縫合	3.4012	関与
皮下	3.4012	順位
皮膚	3.4012	きたし
許可	3.4012	ev
下り	3.4012	なし

Excelファイルアップロード後の画面（文書の内容，ワードクラウド） 19

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

文書 26 のワードクラウド

IDFスコアベースのワードクラウド

IDF値が高い単語ほど大きく表示されます。文書集合全体での単語の希少性を視覚化します。

ワードクラウドを表示

挙げる	2.3026	捨てる
よる	2.3026	加える
保つ	2.3026	応じ
目指す	2.0149	呈し
できる	2.0149	行う
応じ	1.7918	なる
認める	1.7918	転ば
でき	1.7918	あり
生じる		
行う		
認め	1.0986	踏ん張り
生じ	1.0033	ある
なっ	0.9163	する
踏ん張り	0.5680	考える
ある	0.5680	考え
する	0.4568	られる
考える	0.4055	

文書 26 のワードクラウド

文書内容

文書番号: 26

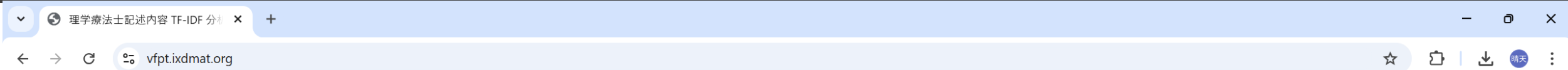
単語数: 315語

文字数: 1304文字

ウィンドウの周辺をドラッグして動かすことで、
ウィンドウサイズの変更が可能

行姿勢の自立・杖歩行監視とされている。BBSでは55歳でカフ・アブ・値を下回る。特にアブ・値低下、片足立位が困難でありバラン・機能の低下が考えられる。歩容から①右立脚期におけるデュシャンヌ歩行、②立脚後期の股関節伸展不足、③立脚期の短縮が問題点として挙げる。まず、①右立脚期におけるデュシャンヌ歩行の原因は股関節外転筋力低下が代表的な問題点として考えられる。中臀筋を始めとする股関節外転筋は立脚初期から中期に作用し骨盤の水平安定性を保つが、筋力低下により骨盤の安定性を保持できないため、体幹側屈による代償が生じる。また、外転筋筋力低下している要因として、Ober test陽性であることから大腿筋張筋が短縮しており外転筋力発揮の阻害となっている可能性がある。次に②立脚後期の股関節伸展不足について考える。これはROM検査から右股関節伸展5°であり制限を認めることから生じていると考えられる。伸展制限の原因としてEry test陽性であることから大腿直筋の短縮を考える。また自動・他動運動に乖離を認めており、股関節伸展筋力の低下も立脚後期の股関節伸展不足の要因と考える。最後に③右立脚期の短縮については先に述べた②によるもの、股関節伸展・外転など立脚期に作用する筋の筋力低下、荷重時痛（NRS1～2）が影響していると考える。以上から歩行獲得、階段昇降獲得を目標として理学療法を開始する。歩行については最終目標は独歩だが荷重時痛、炎症初見も残存していることから負荷量軽減のため、まずは杖歩行の獲得を目指す。治療プログラムは股関節伸展・外転を中心とした関節可動域練習、筋力増強練習を行う。可動域練習は大腿筋張筋、大腿直筋、ハム筋、

Excelファイルアップロード後の画面（文書の内容，ワードクラウド） 21



単語順（昇順）

単語順（降順）

IDFスコア順（昇順）

IDFスコア順（降順）

文書 26 のワードクラウド

文書内容

文書番号: 26

単語数: 315語

文字数: 1304文字

閉じるボタン

本症例は右大腿骨頸部骨折に対し手術加療をされた症例である。頸部骨折の分類であるガーデン分類はステージⅡである。これは転移の無い骨頭下の完全骨折とされている。頸部骨折は重症度にもよるが大腿骨頭壊死からの病的骨折が発生するリスクが高いため手術の必要があることが多い。手術内容はハンソンピン固定を施行されている。ハンソンピン固定は侵襲部分が少なく早期から荷重、関節可動域運動を実施できると考えられる。後療法は痛みに応じて荷重可能とされており安静度に応じて荷重練習を開始する。術後介入にあたり既往歴、心機能、血液検査からのリスクマネジメントを考える。まず、既往歴は高血圧、糖尿病であり血圧管理、血糖管理の点で注意する。心機能は駆出率、壁運動、心電図など問題ないが血液検査からB N Pが高値となっており心不全症状の有無に注意する必要がある。次に主訴、理学療法評価から方針を検討していく。主訴は「踏ん張りにくい、転倒への心配」であり現在の歩容は歩行器歩行自立、杖歩行監視とされている。BBSでは35点でカットオフ値を下回る。特にタンデム立位、片足立位が困難でありバランス機能の低下が考えられる。歩容から①右立脚期におけるデュシャンヌ歩行、②立脚後期の股関節伸展不足、③立脚期の短縮が問題点として挙げる。まず、①右立脚期におけるデュシャンヌ歩行の原因は股関節外転筋力低下が代表的な問題点として考えられる。中臀筋を始めとする股関節外転筋は立脚初期から中期に作用し骨盤の水平安定性を保つが、筋力低下により骨盤の安定性を保持できないため、体幹側屈による代償が生じる。また、外転筋筋力低下している要因として、Ober test陽性であることから大腿筋膜張筋が短縮しており外転筋力発揮の阻害となっている可能性がある。次に②立脚後期の股関節伸展不足について考える。これはROM検査から右股関節伸展5°であり制限を認めることから生じていると考えられる。伸展制限の原因としてEry test陽性であることから大腿直筋の短縮を考える。また自動・他動運動に乖離を認めており、股関節伸展筋力の低下も立脚後期の股関節伸展不足の要因と考える。最後に③右立脚期の短縮については先に述べた②によるもの、股関節伸展・外転など立脚期に作用する筋の筋力低下、荷重時痛（NRS1～2）が影響していると考えられる。以上から歩行獲得、階段昇降獲得を目標として理学療法を開始する。歩行については最終目標は独歩だが荷重時痛、炎症初見も残存していることから負荷量軽減のため、まずは杖歩行の獲得を目指す。治療プログラムは股関節伸展、外転を中心とした関節可動域練習、筋力増強練習を行う。可動域練習は大腿筋膜張筋、大腿直筋などが整

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

IDF分析結果 TF分析結果 TF-IDF分析結果

IDF (Inverse Document Frequency) 分析結果

文書: 26 🖱️

単語	IDFスコア
乖離	3.4012
練習	1.7918
療法	1.0986
立脚	0.1431
陽性	0.3102
要因	1.3218
用い	2.7081
有無	2.7081
問題	0.4055

文書: 27 🖱️

単語	IDFスコア
疼痛	0.6931
立脚	0.1431
立ち上がり	3.4012
抑制	3.4012
陽性	0.3102
要因	1.3218
優先	2.7081
問題	0.4055
目的	2.7081
妨げ	3.4012

文書: 28 🖱️

単語	IDFスコア
疼痛	0.6931
練習	1.7918
良好	1.6094
有無	2.7081
問題	0.4055
目指す	2.0149
歩行	0.0000

単語をクリック

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

IDF分析結果 TF分析結果 TF-IDF分析結果

IDF (Inverse Document Frequency)

他の文書の同じ単語を
ハイライトする

文書: 26 🖱️

単語	IDFスコア
乖離	3.4012
練習	1.7918
療法	1.0986
立脚	0.1431
立上り	3.4553
陽性	0.3102
要因	1.3218
用い	2.7081
有無	2.7081
問題	0.4055

文書: 27 🖱️

単語	IDFスコア
疼痛	0.6931
立脚	0.1431
立ち上がり	3.4012
抑制	3.4012
陽性	0.3102
要因	1.3218
優先	2.7081
問題	0.4055
目的	2.7081
妨げ	3.4012

文書: 28 🖱️

単語	IDFスコア
疼痛	0.6931
練習	1.7918
良好	1.6094
良い	3.4012
同様に	3.4012
立脚	0.1431
有無	2.7081
問題	0.4055
目指す	2.0149
歩行	0.0000

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析

vfpt.ixdmat.org

IDF分析結果 TF分析結果 TF-IDF分析結果

IDF (Inverse Document Frequency) 分析結果

文書: 26 🖱️

単語	IDFスコア
乖離	3.4012
練習	1.7918
療法	1.0986
立脚	0.1431
理学	1.4553
陽性	0.3102
要因	1.3218
用い	2.7081
有無	2.7081
問題	0.4055
目標	2.7081

文書: 27 🖱️

単語	IDFスコア
疼痛	0.6931
立脚	0.1431
立ち上がり	3.4012
抑制	3.4012
陽性	0.3102
要因	1.3218
優先	2.7081
問題	0.4055
目的	2.7081
妨げ	3.4012
基準	2.7081

文書: 28 🖱️

単語	IDFスコア
疼痛	0.6931
練習	1.7918
両親	3.4012
立脚	0.1431
有無	2.7081
問題	0.4055
目指す	2.0149
歩行	0.0000
分析	2.7081

上にスクロール



理学療法士記述内容 TF-IDF 分析ツール

エクセルファイルをアップロードして、文章のIDF値を分析します

TF-IDF 分析結果

リセット 文書内容を表示 結果をエクスポート

30
総文章数

730
総単語数

24.33
平均単語数/文章

品詞フィルター

☒ 名詞 ☒ 動詞 ☒ 形容詞

ストップワード

除外したい単語を入力

追加

並び替え

単語順（昇順） 単語順（降順） IDFスコア順（昇順） IDFスコア順（降順）

全文書の内容一覧を表示

全文書の内容一覧を表示

文書内容

文書ID: id_1

右大腿骨頸部骨折を呈しハンソンピンによる固定術を施行された症例を担当した。元ADLは自立であり清掃員の仕事もされている。今回、主訴として「踏ん張りにくい、転ばないか心配」と訴えあり、転帰に向けneedsを短距離歩行、長距離歩行、階段昇降動作の獲得とし歩行時の跛行について統合と解釈を行う。歩行動作観察より逸脱動作として右荷重応答期から立脚中期におけるデュシャンヌ用の跛行、患側立脚時間短縮の2点に着目した。初めに右荷重応答期から立脚中期におけるデュシャンヌ様の跛行の問題点について、検査結果よりOvertest陽性であることから大腿外側部支持組織の伸張性低下による右股関節内転制限、股関節内旋可動域制限、術侵襲による右股関節外転筋力低下、また右股関節伸展筋力低下を挙げる。次に患側短縮時間短縮問題点について、検査結果よりElyテスト陽性であることから大腿直筋の短縮による右股関節伸展可動域制限、BBSの結果より右下肢の単脚支持性の低下を認めており右股関節伸展筋、外転筋、内転筋の筋力低下を挙げる。また、10m歩行、BBS、TUGの結果より転倒リスクが高く安定性の獲得が必要である。今回歩行の安定性獲得に向け上記問題点に対し治療を実施していく。

文書ID: id_2

転倒による右大腿骨頸部骨折受傷に対してハンソンピン挿入され、術後14日目の症例。術直後は術中わずかに出血があったことからHb低下、炎症値の上昇がみられたが術後14日目にはHb上昇しており炎症値も改善傾向である。創部の状態としても感染兆候はないが、大腿周径の結果からわずかに右大腿部には腫脹が残存していると考えられる。現在、病棟内は歩行器歩行自立されている。入院されるまでは独居で、清掃員として働かれていた方。自宅は団地2Fでエレベーターがないため自宅へ帰るためには階段昇降の獲得が必須となる。また、清掃員として職場復帰される際には立ち仕事が多く、また清掃の内容

並び替え

単語順（昇順）

単語順（降順）

IDFスコア順（昇順）

IDFスコア順（降順）

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析ツール

エクセルファイルをアップロードして、文章のIDF値を分析します

TF-IDF 分析結果

リセット 文書内容を表示 結果をエクスポート

30
総文章数

730
総単語数

24.33
平均単語数/文章

品詞フィルター

☒ 名詞 ☒ 動詞 ☒ 形容詞 ☒ その他

ストップワード

除外したい単語を入力

追加

並び替え

単語順（昇順） 単語順（降順） IDFスコア順（昇順） IDFスコア順（降順）

分析結果をExcelファイルに保存してダウンロードする

自動保存 オフ

tfidf_analysis_result (1) • この PC に保存済み

検索

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 自動化 ヘルプ Acrobat

貼り付け

MS Pゴシック 12

B I U

クリップボード

フォント

配置

標準

数値

スタイル

条件付き書式 テーブルとして書式設定 セルのスタイル

A1

文書ID

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	文書ID	単語	IDFスコア	TFスコア	TF-IDFスコア	出現回数	文書内単語数						
2	id_1	担当	3.4012	0.0080	0.0272	1	125						
3	id_1	転帰	3.4012	0.0080	0.0272	1	125						
4	id_1	初め	3.4012	0.0080	0.0272	1	125						
5	id_1	overtest	3.4012	0.0080	0.0272	1	125						
6	id_1	逸脱	2.7081	0.0080	0.0217	1	125						
7	id_1	組織	2.7081	0.0080	0.0217	1	125						
8	id_1	向け	2.3026	0.0160	0.0368	2	125						
9	id_1	着目	2.3026	0.0080	0.0184	1	125						
10	id_1	挙げる	2.3026	0.0160	0.0368	2	125						
11	id_1	高く	2.3026	0.0080	0.0184	1	125						
12	id_1	上記	2.3026	0.0080	0.0184	1	125						
13	id_1	訴え	2.0149	0.0080	0.0161	1	125						
14	id_1	下肢	1.7918	0.0080	0.0143	1	125						
15	id_1	治療	1.7918	0.0080	0.0143	1	125						
16	id_1	実施	1.7918	0.0080	0.0143	1	125						
17	id_1	固定	1.6094	0.0080	0.0129	1	125						
18	id_1	統合	1.6094	0.0080	0.0129	1	125						
19	id_1	解釈	1.6094	0.0080	0.0129	1	125						
20	id_1	支持	1.6094	0.0160	0.0258	2	125						
21	id_1	伸張	1.6094	0.0080	0.0129	1	125						
22	id_1	呈し	1.4553	0.0080	0.0116	1	125						
23	id_1	今回	1.4553	0.0160	0.0233	2	125						
24	id_1	needs	1.4553	0.0080	0.0116	1	125						
25	id_1	tug	1.4553	0.0080	0.0116	1	125						
26	id_1	観察	1.3218	0.0080	0.0106	1	125						
27	id_1	側部	1.3218	0.0080	0.0106	1	125						
28	id_1	行う	1.2040	0.0080	0.0096	1	125						
29	id_1	adl	1.0986	0.0080	0.0088	1	125						
30	id_1	検査	1.0986	0.0160	0.0176	2	125						
31	id_1	認め	1.0986	0.0080	0.0088	1	125						
32	id_1	仕事	1.0033	0.0080	0.0080	1	125						
33	id_1	転ば	1.0033	0.0080	0.0080	1	125						

TF-IDF分析結果

準備完了 アクセシビリティ: 問題ありません

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析ツール

エクセルファイルをアップロードして、文章のIDF値を分析します

TF-IDF 分析結果

リセット 文書内容を表示 結果をエクスポート **不具合・改善点報告**

1 総文章数 3 総単語数 3 平均単語数/文章

品詞フ
☑ 名詞
ストッ
除外したい単語を入力 追加

並び替え
単語順（昇順） 単語順（降順） IDFスコア順（昇順） IDFスコア順（降順）

システムの不具合・改善点の報告はこちらから

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析ツール

エクセルファイルをアップロードして、文章のIDF値を分析します

TF-IDF 分析結果

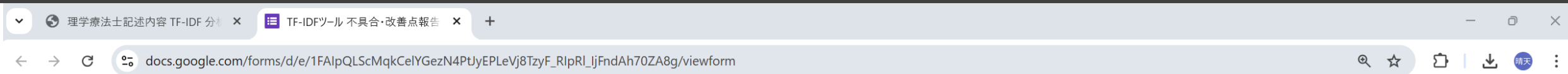
リセット 文書内容を表示 結果をエクスポート **不具合・改善点報告**

1 総文章数 3 総単語数 3 平均単語数/文章

品詞フ
☑ 名詞
ストッ
除外したい単語を入力 追加

並び替え
単語順（昇順） 単語順（降順） IDFスコア順（昇順） IDFスコア順（降順）

システムの不具合・改善点の報告はこちらから



TF-IDFツール 不具合・改善点報告フォーム

システムを使って、不具合や改善点があればこちらに記入をお願いします。
記入内容をもとにシステムの改善を行います。

k003022@kansai-u.ac.jp [アカウントを切り替える](#)



ファイルをアップロードしてこのフォームを送信すると、Google アカウントに関連付けられている名前、メールアドレス、および写真が記録されます

不具合・改善点

回答を入力

参考画像などがあればこちらにアップロードをお願いします。

最大 10 個のサポートされているファイルをアップロードします。1 ファイルあたりの最大サイズは 100 MB です。

[↑ ファイルを追加](#)

送信

[フォームをクリア](#)

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 - フォームのオーナーに問い合わせる - 利

理学療法士記述内容 TF-IDF 分析ツール

エクセルファイルをアップロードして、文章のIDF値を分析します

TF-IDF 分析結果

リセット 文書内容を表示 結果をエクスポート

30
総文章数

730
総単語数

24.33
平均単語数/文章

品詞フィルター

☒ 名詞

ストップ

除外し

並び替え

単語順（昇順） 単語順（降順） IDFスコア順（昇順） IDFスコア順（降順）

新しいExcelファイルをダウンロードするために
最初の画面に戻る



理学療法士記述内容 TF-IDF 分析ツール

エクセルファイルをアップロードして、文章のIDF値を分析します

登録語辞書（オプション）

形態素解析で使用する登録語を含むCSVまたはエクセルファイルをアップロードできます



CSVまたはエクセルファイルをドラッグ&ドロップするか、
クリックしてファイルを選択してください

ファイルを選択

登録語辞書: 未登録

登録語辞書のテンプレートをダウンロードして、正しい形式でデータを準備してください

登録語辞書テンプレートをダウンロード